

モバイルアプリ導入・展開計画（iOS Excel）

問題提起

FMIではデータリスク懸念により、iOSの既定アプリとしてExcelを許可していない。利用者からインストール要望があるため、最新のiOS版ExcelがFMIの基準を満たすかを検証する必要がある。

目的

- データのダウンロード、他アプリへのコピーなど、全シナリオを想定したテストケースを定義する。
 - テストを実施する。
 - 結果を報告し、最終的な導入判断につなげる。
-

前提（Microsoft 365 E5 / Intune）

- 管理方式: iOS Intune MDM 管理アプリ
 - 対象端末: 会社支給端末のみ
 - MDM: あり
 - 認証/アクセス条件: MFA必須、準拠デバイスのみ
 - データ範囲: 全データ対象
 - コピー/ペースト: **FMI提供アプリ以外は禁止**
 - 成果物: チェックリスト形式（簡単な手順付き）
-

テスト範囲

- Excel iOSアプリの配布/登録/起動
- Intune App Protection/MDMポリシー適用
- データのダウンロード/保存/共有/コピー
- 非FMIアプリへのデータ流出防止
- 条件付きアクセス（MFA・準拠デバイス）

除外:

- BYOD端末
 - Android
 - 本番展開作業
-

テスト環境

- iOS端末（会社支給品）2台
 - Microsoft 365 E5 テナント
 - Intune MDM有効化済み
 - 条件付きアクセス: MFA + 準拠デバイス必須
-

テストケース（チェックリスト + 簡易手順）

1. Intune配布/インストール

- 手順: IntuneポータルからExcel配布 → 端末にインストール
- 期待: インストール成功、MDM管理下で起動

2. 初回サインイン（MFA/準拠デバイス）

- 手順: Excel起動 → サインイン → MFA
- 期待: MFA必須、準拠端末以外はブロック

3. 社内データのダウンロード

- 手順: SharePoint/OneDriveからファイルを開く
- 期待: ファイル閲覧・編集が可能

4. ローカル保存の制御

- 手順: 「ファイルを端末に保存」操作を試行
- 期待: ポリシーに従い保存先制限が適用

5. コピー/ペースト（FMI提供アプリ間）

- 手順: Excel → Outlook/Teams（FMI提供アプリ）へコピー
- 期待: 許可される

6. コピー/ペースト（非FMIアプリ）

- 手順: Excel → 個人アプリ（例: Notes/LINE/Google Drive）へコピー
- 期待: 禁止される

7. 共有/送信制御

- 手順: Excelから共有メニューを起動
- 期待: 非許可アプリが共有先に出ない/送信不可

8. スクリーンショット/画面共有（必要なら）

- 手順: スクショ/画面共有を試行
- 期待: ポリシーに従い制御される

9. オフラインアクセス

- 手順: オフライン環境で既存ファイルを開く
- 期待: ポリシーで許可/禁止が明確に反映

10. 端末非準拠時のアクセス

- 手順: 準拠を外した端末でアクセス
- 期待: ブロックされる

- FMI提供アプリ以外へのコピー/共有が**すべて遮断**されること
 - MFA/準拠デバイス条件が**必ず適用**されること
 - 重大なデータ流出リスクがないこと
-

期限見積（2名体制）

- 準備（ポリシー確認・端末準備）：1営業日
- テスト実施（10ケース）：2営業日
- まとめ/報告書作成: 1営業日

合計: 4営業日

成果物

- チェックリスト（結果記入）
- 問題点/リスク一覧
- 導入可否の結論